参考様式２

作成日　　○○年○○月○○日

訓練実施施設名　○○○○○○○○

求職者支援訓練期間中の天災等への対応について（例）

１　台風、暴風雨雪に対する対応

（１）午前○時の時点で、訓練実施施設が所在する地域において暴風警報、大雨警報又は大雪警報が発令中の場合は自宅待機とする。

（２）自宅待機中における午前○時時点での判断

イ　暴風警報、大雨警報又は大雪警報が発令中の場合は休講とする。

ロ　午前○時までに暴風警報、大雨警報又は大雪警報が解除された場合は、午後の訓練を実施する。

（３）訓練時間中に暴風警報、大雨警報又は大雪警報が発令された場合は、それ以降の訓練を中止する。

※上記対応の判断及び確認方法については、訓練実施施設の指示に従うこと。

※上記の警報には特別警報も含まれること。

２　上記１以外の天災（水害、火災、地震等）の場合は、台風及び暴風雨雪

対応に準じて取り扱う。

３　訓練実施に係る取扱いについて

（１）上記１（２）イにより、原則として終日休講とした場合、受講者の出席管理を行わない。

（２）上記１（２）ロにより、午後から訓練を実施する場合は、午前中は出欠を記録しないこととし、訓練を開始する時限から受講者の出席管理を行う。

（３）上記１（３）により中止となった訓練時間について、中止が決定した時点の時限において出席していた者についてはその時限まで出席扱いとし、中止決定以降の時限は出席管理を行わない。

（４）休講とした訓練時間については、他の日に振り替えて実施する。

４　求職者支援訓練等受講証明の取扱い

（１）上記１（２）イにより終日休講とした場合

職業訓練受講給付金支給申請書⑮欄及び⑯欄における受講証明は、「職業訓練が行われなかった日」として＝（取消線）を記入する。

（２）上記１（２）ロ又は１（３）により当日の訓練の一部が休講となった場合

休講とならなかった部分については、受講証明の記入は、「訓練が行われた日」として取り扱う。

休講とならなかった時限の受講状況がすべて欠席の場合は、×印を記入する。